

平成29年 北海道功労賞受賞者

(五十音順)

氏名		主な役職等	功績名	功績の概要
<p>さえき ひろし 佐伯 浩</p>		<p>元 北海道大学総長</p> <p>一般社団法人 寒地港湾技術研究センター代表理事会長</p> <p>公益社団法人 北方領土復帰期成同盟会長</p>	<p>学術教育への貢献</p>	<p>北海道大学において港湾工学分野の研究と教育に携わってきたほか、北海道大学総長として、高等教育の振興に貢献した。</p> <p>寒冷地特有の問題である沿岸の氷対策の研究での功績が顕著であり、国際的に高い評価を受けた一連の研究を基礎として建設された構造物は、本道の養殖水産資源及び養殖施設の流氷被害を防ぐ施設として評価され、漁業振興や住民の生活基盤の安定に大きく貢献した。</p>
<p>てしま けいさぶろう 手島 圭三郎</p>		<p>木版画家、絵本作家</p> <p>日本版画協会会員</p> <p>全道美術協会会員</p> <p>特定非営利活動法人 絵本・児童文学研究センター顧問</p>	<p>文化振興への貢献</p>	<p>木版画家及び絵本作家として、本道の豊かな大地で生きる動植物の姿を力強く美しく、時に幻想的に表現した絵本を発表し、国内外から高い評価を受けている。</p> <p>また、アイヌの人たちが大自然と共に生きてきた姿を表現した絵本も発表しており、アイヌ文化をはじめ、本道の文化の振興に大きく貢献した。</p>
<p>にとり あきお 似鳥 昭雄</p>		<p>株式会社ニトリホールディングス 代表取締役会長</p> <p>札幌商工会議所副会頭</p>	<p>産業振興と文化振興への貢献</p>	<p>昭和42年に本道で家具店を創業し、家具・インテリア市場を牽引する企業のトップとして、国内外で活躍するとともに、「北海道応援基金」を設立し、公益財団法人似鳥文化財団の理事長として、歴史・文化の継承、支援を行うほか、小樽市に「小樽芸術村」を開設するなど、本道の文化・芸術の振興に大きく貢献した。</p>